（様式１－１）

　　　　　　　　　　　　　　参加意思表明書

令和　　年　　月　　日

　神奈川県知事　殿

申請者の主たる

事務所の所在地

商号又は名称

代表者　職・氏名　　　　　　　　　　　　　（押印不要）

「令和６年度 薬物乱用防止啓発業務委託に関する公募型プロポーザル募集要項」に基づき、参加意思表明書を提出します。

なお、募集要項「５　参加資格」をすべて満たしていることを誓約します。

【本件責任者及び担当者】

○　責任者（代表取締役や支店長、営業所長など、社内において権限の委任を受けた役職員）

　・責任者名

　・連絡先（電　話）

　　　　　（E-mail）

○　担当者

　・担当者名

　・連絡先（電　話）

　　　　　（E-mail）

（様式１－２）

会社・団体概要書

令和　　年　　月　　日現在

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな |  | | | |
| 法人名称及び商号 |  | | | |
| 事務所  所在地 | 本社 |  | | |
| 本業務を受託する支店又は営業所  ※本社と異なる場合に記載 |  | | |
| 創設年・開設年 |  | | | |
| 資本金等 |  | | | |
| 前期年間売上等 |  | | | |
| 常勤従業員数 |  | | | |
| 業務内容 | （本委託業務に関連する業務内容を中心に記載してください。） | | | |
| その他  特記事項 |  | | | |
| 担当者氏名 |  | | 部署・職名 |  |
| 電話番号 |  | | | |
| E-mail |  | | | |

※　本提案用紙内の区切り線は目安です。記載欄内で上下に移動させて、各項目の文字数を調整することは可能です。ただし、片面２ページを限度とします。

（様式２）

質問票

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　担当者名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　連絡先（電　話）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（E-mail）

|  |  |
| --- | --- |
| 質問項目 | 質問内容 |
|  |  |

（様式３）

本事業の関連業務に関する実績調書（10件まで）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 業務名 | 発注者 | 実施年度 | 業務の概要 |
| 記載例 | ○○にかかる啓発業務委託 | ○○市 | 令和○年度 | 若年層における○○に関する知識の普及を図るために、動画を作成し、ＳＮＳ広告を実施した。 |
| １ |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |
| ６ |  |  |  |  |
| ７ |  |  |  |  |
| ８ |  |  |  |  |
| ９ |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |

※　過去の実績を、新しいものから10件以内で記載してください。10件を超えて記載した場合、11件目以降は評価の対象とはしません。

※　上記の実績が確認できる資料（刊行物、写し可）を各１部添付してください。

※　実績については、国や地方公共団体の事業に限りません。

（様式４）

業務実施体制に関する調書

|  |
| --- |
| 本業務の実施体制について記載してください。 |
| （業務を着実かつ効率的に実施するための体制について、各担当者にどのような知識・経験等があるか等をふまえながら、全体の責任体制も含め、具体的に記載してください。） |

（様式５）

企画提案書

※記載欄のスペースは適宜調整してください。

※本提案書においては、特に考慮した点や工夫した点について具体的に記載することに留意してください。

※全体を通して、特に若年層（10代、20代）に対する啓発として効果的であるかという視点をもち、企画を行ってください。（ターゲットを若年層以外に設定している企画を除く。）

|  |
| --- |
| 1. **年間スケジュール**   本業務を着実かつ効率的に実施することのできる年間スケジュールを作成する。  なお、スケジュールには、「誰が」「何を」行うかを分かりやすく記載する等の工夫をすること。  また、スケジュールの作成にあたっては、あらかじめ発注者の確認・調整等に必要な期間を設ける等無理のない計画とすることに留意する。 |
|  |
| 1. **啓発手法等の企画、提案**   仕様書別表１の①～⑧の成果（アウトカム）を達成することを目的とし、①～⑧のテーマ、内容について漏れなく、かつ、具体的に企画・提案すること。  また、仕様書別表１の内容に加え、薬物乱用問題の情勢を踏まえ、効果的と考えられるテーマが他にあればその内容についても同様に企画・提案すること。  （記載の方法）   * 仕様書別表１①～⑧のいずれのテーマ及び対象薬物（危険ドラッグ、医薬品、大麻、その他薬物全般）に関連させた企画か明記すること。 * 記載例に限らず提案方法は自由とするが、企画ごとに、**ア 手法 / イ 実施期間 / ウ 数値目標及び期待される効果 / エ ターゲット**を必ず明記し、どのようにアウトカムを達成するかがわかるように記載すること。 * 一つの企画で、複数のテーマの啓発を行うことも可能とする。 * 次の二点は提案の必須事項とする。  1. いずれかのテーマに関して、Ⅹ広告（キーワードターゲティングを行う）を実施すること。 2. 街頭キャンペーンを１回以上実施すること。（いずれのテーマでも可） |
| （記載例）   * テーマ③「医薬品ＯＤ対策」、対象薬物「医薬品」   ア 手法  　Ｘにおいて「○○○○○○」というメッセージを添え、以下に示すような画像を使用して広告を行う。  　なお、この際、「○○」「○○」等を含む文章を投稿したユーザーに広告を優先的に表示するようなターゲティングを行う。  画像  イ 実施期間  　令和○年○月～令和○年○月頃（理由があれば併せて記載）  ウ 数値目標及び期待される効果  インプレッション数：○○回  　Ｘにおいて～～～のような若者に対して効率的に啓発を行うことで～～～という効果が期待できる。（過去の実績に基づくデータ等を示す等、効果を客観的にアピールするような工夫をする。）  エ ターゲット  若年層（10代、20代）： 80%  その他：20％ |
|  |
|  |
| 1. **啓発活動の指針となるキャッチコピー（提案は任意です）**   危険ドラッグに対する当県の姿勢を明確に示すためのキャッチコピー※を制作し、各啓発活動時に使用する。  ※県内の危険ドラッグを撲滅させようとする意思・姿勢を、若年層にも伝わりやすい言葉で表現したもの |
|  |
| 1. **啓発資材等の作成**   関係機関が実施する街頭キャンペーン等において配布する啓発資材等を以下のア及びイのとおり作成し、配送する。  ア 啓発資材（原則３種類（うち１種類はウェットティッシュ）計２万個程度作成）  イ リーフレット（原則、既存のリーフレットを増刷）**（リーフレットに関して提案は任意です）** |
| （配布する目的等をふまえ、どういったものを作成するのがよいか提案してください。なお、作成例にある品目と同様のものでも可とします。） |
| 1. その他 |
| （その他提案すべきことがあれば記載してください。） |